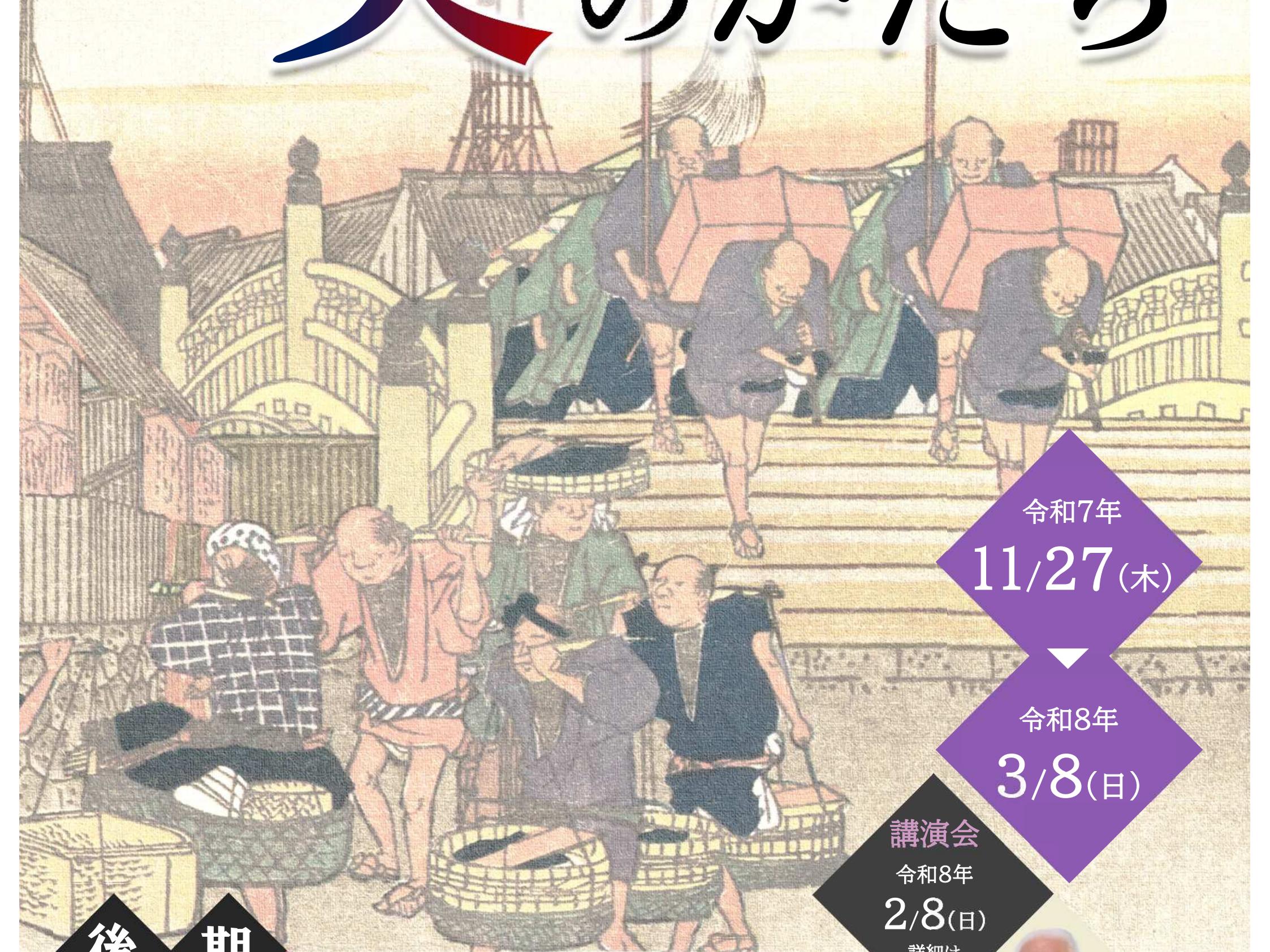


静岡市立中央図書館 玄関ホール展示・特別講演会

江戸に咲く 美のかたち



後期

令和8年

1/29(木) ▶ 3/8(日)

浮世絵に見る
着物文化と染の技

講演会

令和8年

2/8(日)

詳細は
裏面

令和7年
11/27(木)

令和8年
3/8(日)



-問い合わせ- 静岡市立中央図書館

静岡市葵区大岩本町 29-1 電話 054(247)6711

後期

浮世絵に見る着物文化と染の技

静岡市立中央図書館 玄関ホール展示・特別講演会

江戸に咲く 美のかたち

中央図書館では「江戸に咲く美のかたち」と題し、静岡市在住のきもの文化研究家・萩原敏司氏の貴重なコレクションを公開します。

展示は前期・後期に分け、テーマを替えてご覧いただけます。

後期「浮世絵に見る着物文化と染の技」では、歌川広重の傑作『東海道五十三次』の浮世絵に焦点を当て、江戸時代の人々が身にまとう着物や染物の描写に着目し、その意匠や技法を探ります。

広重が「ベロ藍」という鮮やかな染料を駆使して描いた旅人たちの装束。これらは藍染や絞り、板締めといった日本独自の染色技法が用いられたもので、当時の流行や文化を今に伝えていきます。

会場には、浮世絵の複製画に加え、当時の装束である袴や布地、染型といった貴重な資料を併せて展示。浮世絵に描かれた世界が、どのような「もの」として存在していたのかを体感いただけます。

会期中には、萩原氏から展示品の時代背景やその魅力を語つていただく特別講演会も開催。

この機会に多彩な資料を通して、江戸時代の文化に思いを馳せてみませんか。



令和8年

2/8(日)

13:30~
15:00

講演会



会 場： 中央図書館 2階ホール

定 員： 60人(無料・申込順)

申込方法： 1月8日(木)9:30~

左の二次元コード、または中央図書館へ
電話か、直接お申し込みください。

講師

萩原 敏司

(きもの文化研究家)

1932年生まれ。元・(株)紺文シルク会長。

2011年、きもの鑑定士として「開運！なんでも鑑定団」
(テレビ東京)に出演。

京都・日本きもの学会や奈良女子大学、
静岡大学、日本大学などでの
講師経験多数。

-問い合わせ- 静岡市立中央図書館

静岡市葵区大岩本町 29-1 電話 054(247)6711